

令和3年死亡災害発生状況(5月末現在)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	発生状況
1	那覇	墜落・転落	クレーン	その他の金属製品製造業	2月下旬	60歳台以上	50～99	天井クレーンの整備及び点検作業において、地上約7mの高さのガーダからコンクリート床に墜落したものの。
2	那覇	墜落・転落	トラック	その他の廃棄物処理業	2月中旬	50歳台	100～299	ごみ収集車の後方右側ステップに乗車していたところ、右折した際にバランスを崩し転落したものの。
3	宮古	激突され	建設用機械等 (掘削用機械)	その他の土木工事業	4月中旬	60歳台以上	1～9	擁壁の石積作業において、被災者が擁壁頂端部より作業箇所の確認作業を行っていたところ、旋回したドラグショベルの後端部に接触し、擁壁から転落したものの。
4	八重山	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	5月中旬	10歳台	10～29	建物の基礎型枠解体作業中に体調を崩し、休憩後に救急搬送され、熱中症と診断された。
5								
6								
7								
8								
9								

※労働者死傷病報告による。統計情報は今後の調査により修正される場合があります。